

全国の小中学生が研究成果を発表する「サイエンスカンファレンス 2025」で つくば SKIP アカデミーの受講生が大賞を受賞

JST（科学技術振興機構）が主催する次世代人材育成事業の受講生が全国から集まり、日頃の研究成果を発表する「サイエンスカンファレンス 2025」に、筑波大学が運営する小中学生向け探究学習支援プログラム「つくば SKIP アカデミー」の受講生 2 人が参加し、研究発表大賞を受賞しました。

筑波大学では、JST（科学技術振興機構）が行う次世代人材育成事業の一つ「ジュニアドクター育成塾」の一環として、小中学生向けの探究学習支援プログラム「つくば SKIP アカデミー（Science Kids Inspiration Program）」を実施しています。これは、理数・情報に卓越した関心のある小中学生を全国から募り、選抜試験を通過した 50 名程度の受講生に、大学の資源を活かしたプログラムを提供するものです。

2025 年 11 月 1 日～3 日、日本科学未来館において、JST が行う三つの次世代人材育成事業の受講生が全国から集い、日頃の研究成果を発表し交流する「サイエンスカンファレンス 2025」が実施されました。つくば SKIP アカデミーからは以下の 2 人がポスター発表を行い、実施機関の教員等で組織する審査委員会による審査の結果、50 件の発表の中から特に優れた発表者に与えられる研究発表大賞を受賞しました。

- ・曾根 春花さん（浦和明の星女子中学校 3 年）
演題 「環境問題のための効果的なキャッチコピーの模索」
- ・富樫 惺矢さん（宇都宮大学共同教育学部附属小学校 6 年）
演題 「子ども目線での新たな交通事故対策の研究」



詳細は、つくば SKIP アカデミーHP (<https://skip.tsukuba.ac.jp/sc2025>) をご覧ください。

「つくば SKIP アカデミー」について

JST（科学技術振興機構）が主催する「ジュニアドクター育成塾」は、将来の科学技術を支える人材を育成することを目的に、STEAM 学習等の育成プランを大学等の実施機関と連携して開発・実施する事業で、これまで延べ全国 40 機関で運営されてきました。

「つくば SKIP アカデミー（Science Kids Inspiration Program）」は、この委託を受け筑波大学が実施する学習支援事業で、理数・情報に卓越した関心のある小中学生を全国から募り、選抜試験を通過した 50 名程度の受講生に、個人研究活動の支援、理数・情報分野に関する大学キャンパスでの実習活動、本学卒・修了生等を招いたキャリアパスや社会的活動についての講演会など、大学の資源を活かしたプログラムを、年間を通じて提供するものです。2017 年度より実施しており、延べ約 350 名の受講生が修了しています。

「サイエンスカンファレンス 2025」について

「ジュニアドクター育成塾」の実施機関が集い、日頃の学習の成果を発表する大会です。2018 年度から毎年開催され、今年で 8 回目となります。2024 年度からは JST が実施する同様の取り組みである「グローバルサイエンスキャンパス（GSC）」と「次世代科学技術チャレンジプログラム（STELLA）」が合同で実施しています。今回は、2025 年 11 月 1 日～3 日、日本科学未来館において、これら 3 事業を実施する全国の機関から選出された 50 件のポスター発表、およびプログラム修了生との交流会が行われました。

実施機関の教員等で組織する審査委員会による審査の結果、特に優れた発表 9 件に研究発表大賞が授与され、「つくば SKIP アカデミー」を代表して参加した以下の 2 人も選ばれました。

- ・ 曽根 春花さん（浦和明の星女子中学校 3 年）

「環境問題のための効果的なキャッチコピーの模索」

エアコンの操作パネルの近くに掲示するキャッチコピーを複数作成し、夏に実施したつくば SKIP アカデミーの実習で掲示しました。キャッチコピーの認知や設定変更の意思に変化があったかをアンケート形式で調査し、その結果と今後の課題について発表しました。

- ・ 富樫 惺矢さん（宇都宮大学共同教育学部附属小学校 6 年）

「子ども目線での新たな交通事故対策の研究」

学校等で行われる交通安全教室等の課題を指摘し、体格差による目線の違いや、子どもの認識能力等を踏まえた教材開発が必要であることを提起しました。イラストや動画を用いた自主学習の実践と事例分析を行い、危険認知の能力を高める方策に必要な要素について、考察を発表しました。

【プログラムリーダー（筑波大学計算科学研究センター 教授 日下 博幸）のコメント】

曽根さん、富樫君、それぞれの想いを大切に、研究に真摯に向き合った姿、堂々とした発表の姿が本当に素晴らしかったです。SKIP 受講生のみんなが科学を楽しみ、学びを通して成長していくことを心から願っています。

【受賞者のコメント】

- ・ 曽根 春花さん

初めての発表審査は不安でしたが、自分の興味のあることを研究して発表することの楽しさに気がきました。今回受けた刺激を原動力に、これからも学んでいきたいと思います。応援して下さった皆様、ありがとうございました。

・ 富樫 惺矢さん

僕は今とても嬉しいです。なぜなら、念願の研究発表大賞を取れたからです。あの時の感動は一生忘れません。そして、この研究を支えてくださった皆様、有難うございました。僕はつくば SKIP アカデミーが大好きです。

問合わせ先

筑波大学教育推進部社会連携課

つくばSKIPアカデミー事務局

TEL: 029-853-3836

E-mail: skip@un.tsukuba.ac.jp

URL: <https://skip.tsukuba.ac.jp>